

上映作品名:
 14文字以内で表記。
 3D版を表す“3D”はここには記入しない。(作品名自体に“3D”が入っている場合は例外)
 作品名の単語はそれぞれ先頭を大文字にしてスペース/ハイフンなど挟まずに繋げて表記。続編を表す数字も同様。
 例: MovieTitle, MovieTitle2
 各単語の頭文字だけをつなげた短縮は不可。例: Lord of the Rings => LOTRは不可
 単語の先頭数文字を使った短縮は可。例: Abbreviation => Abbrは可

画面アスペクト比 (画角):
F = ビスタ
S = シネスコ
C = 最大(2048x1080または4096x2160)
 ※付録7参照
 ※画枠の上下または左右が黒埋めされている場合はハイフンに続いて実際の画の比率(横/縦)を表記

言語:
 音声言語、字幕言語の順にハイフンで区切って略号表記。(字幕がない場合は“XX”を使用)
 焼き込み字幕の場合は字幕の略号を小文字で表記し、字幕が上映時に生成される場合は大文字で表記する。
 キャプションがある場合はCCAPまたはOCAPを付加。
 ※付録1、付録9参照

スタジオ名:
 2~4文字の略号表記
 ※付録5参照

解像度:
 2K または 4K
 ※フレームレートはここには記入しない

DCP制作会社名:
 3文字の略号表記
 ※付録6参照

作成日:
 YYYY
 MMDD

準拠規格:
 IOP = Interop
 SMPTE = SMPTE
 3D版には“-3D”を付加

MovieTitle_TLR-1-Temp-RedBand-Chain-3D-4fl-48-DVis_F-133_EN-EN-OCAP_US-GB_51-HI-VI-IAB-Dbox_2K_ST_20190103_Facility_IOP-3D_OV

コンテンツの種類:
FTR = 映画本編
EPS = エピソード
TLR = 予告編
TSR = ティーザー
PRO = プロモーション
RTG = レーティング表示
 (RTG-F=本編のレーティング、RTG-T1=予告編1のレーティング)
POL = 上映ポリシーの告知
PSA = 公共サービスの告知
ADV = 広告
SHR = 短縮版
XSN = つなぎの映像
TST = テスト版
 ※付録3参照
 ※それぞれハイフンを付けてバージョン番号を付加することも可

コンテンツの種類の補助項目:
 ※使用する際は以下の順で
 Temp = 最終の映像音声の完成前の暫定版
 Pre = 映像音声の最終版 但し障害者対応なし
 RedBand = 成人向け作品の予告編にのみ表記
 Chain = 特定の劇場やイベント向けに作られた版
3D = 3D版
2D = 2D版 (3D版も作られた場合のみ表記)
4fl = 標準輝度(4.5fl)以外でマスターされた輝度数
48 = 24fps以外の特殊フレームレート版のfps数
DVis = ドルビービジョン版
EC = エクレアカラー版
 ※付録3参照

音声チャンネル形式:
51 = 5.1チャンネル
71 = 7.1チャンネル
10 = モノラル
20 = ステレオ (LtRtではない)
MOS = サイレント/無音
 下記の補助項目が該当する場合は下記の順に記入:
HI = 難聴者向け補助音声チャンネルを含む
VI = 視覚障害者向け音声ガイドチャンネルを含む
SL = 手話映像チャンネルを含む
IAB = 没入型音響(SMPTE ST2098-2)対応版
Atmos, Auro, DTSX = 各種没入型音響対応版
Dbox = D-Box対応版
 ※付録4参照

DCPの形式:
OV = オリジナルバージョン
 基本的な映像音声などを含むDCP。単体で上映が可能。
VF = バージョンファイル
 OVIに付随して字幕、吹き替え音声など追加、置き換えを行う。
 単体での上映は不可。
 ※付録8参照

地域とレーティング:
 西暦地域とレーティングを略号表記。
 日本の場合、西暦地域は**JP**
 レーティングの分類は国、地域により異なる。
 ※付録2参照

デジタルシネマ
 名前付け規則
 DCNC V9.6.2